

2024 年度事業報告書

特定非営利活動法人トイボックス

I 事業期間

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

II 事業の成果

1 総論

2024 年度の開始直後、代表理事の栗田が出張先で倒れて以来、いまなお療養が続いている。意識不明の危機的状況下の 5 月に、臨時理事会を招集し、栗田、白井と懇意ある、篠田厚志が代表代理として理事に選出され、翌 6 月 16 日に代表理事に就任した。

本法人を牽引してきた栗田が不在のなか、全体収益に大きく関わる主要事業である、ルミエールホールの指定管理 3 期目の最終年度。門真市において、6 月に次期公募が開始された。建物の予防保全に留意すべく、大林ファシリティーズとの共同体で応募。9 月に市民プラザの次年度の応募と続いた。事業規模縮小の蓋然性もありながら、この難局を乗り越え、無事採択に至った。

設立以来 21 年間にわたり、不確実な地域の未来に向かって連携を必要とする、多くの行政や教育機関、企業や地域住民と共に、協働パートナーの役割を果たしながら、こどもと地域を支援する活動を続けてきた。急激な変化に対し、篠田代表体制で事業継続を図りながら、次年度への取り組みに着手できた。これを成果としたい。

2 事業別

昨年度と同様、こども達・若者達が一人ひとりの特性を活かして活躍できる社会の実現を目指した事業、及び地域の活性化に取り組む人たちの支援に関する事業を行った。また、今年度より次の事業を開始した。

池田市では、細河地域にて市の補助を受け、企業と共同した AI 農業により収穫した、ハウス栽培のトマトを外食企業に出荷。学校の職業体験受け入れ、収穫物の給食利用など地域への還元をはかった。

門真市では、市民公益活動センターの運営を開始した。引き続き、ルミエールホール、公民館の運営、プラザ、青少年活動センターの運営を通じ、多様な市民へ文化芸術振興の機会を促す活動を行いながら、ルミエールホールほか 4 施設の次期指定管理者に応募し、決定した。次年度より主要事業を推進するだけでなく、組織、財源、事業の成長に関しての中期計画まとめを行っていく。

大阪市では、難波宮の活性化事業に NTT グループと共に取り組み、市民参加型の 1400 のプロジェクトを開始。隣接する商業施設なノにわオープンに先駆けた魅力向上プロジェクトを始動させた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 子どもの自立支援事業（本部・門真・池田事業部）
中山間地域や商店街の観光・文化・経済の活性化事業（本部事業部）
- (内 容) 地域ごとの事業部の活動を支援するとともに、市民活動のプラットフォームとなる「場所づくり」の提案と実現、中学校学区などのコミュニティ単位での活動の支援、人材活用の事業、障がい者就労支援に関わる事業などを実施した。
- ① コミュニティカフェ併設型の子育て支援スペースの展開（大阪市浪速区 他）
 - ② こども達への学習支援事業「宿題カフェ」の実施
 - ③ コミュニティ活性化事業（池田駅前 難波宮 他）
 - ④ 飲食サービス事業「TSUMIKI COFFEE」

(実施場所) 大阪府

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 各地域の近隣コミュニティの市民 エリア合計 約 30 万人

(収 益) 22,150 千円 (内訳 会費 45 寄付金 501 事業 18,353 受託事業 1,800 他 1,451)

(費 用) 49,216 千円 (内訳 人件費 6,363 その他経費 42,853)

(2) (事業名) 子どもの自立支援事業 (南相馬事業部)

(内 容) 1. 被災地のこども達への支援活動。災害・原発事故を要因とする心理的課題、コミュニケーション力に課題を抱えるこども達に対し居場所の提供等の事業を実施した。

- ① こどもたちの居場所づくりおよび相談活動
- ② 支援員の育成活動
- ③ 継続的な支援の仕組みの構築のための活動
- ④ 放課後児童クラブの運営

2. 「小規模保育所原町にこにこ保育園」の運営を通じて、被災地の子育て環境の向上をはかった。

- ① 小規模保育所 (原町にこにこ保育園) の運営
- ② 乳幼児の支援、乳幼児の家族の支援
- ③ 保育士の養成

(実施場所) 福島県南相馬市

(実施日時) 毎週月～土

(事業の対象者) 小中学生とその家族、乳幼児とその家族。南相馬市民約 55,000 人。

(収 益) 113,364 千円 (内訳 寄付金 74 助成金 9,000 事業 2,600 受託事業 17,600 給付金 83,643 他 447)

(費 用) 89,198 千円 (内訳 人件費 60,183 その他経費 29,015)

(3) (事業名) 子どもの自立支援事業 (池田事業部)

児童福祉法に規定する障害児通所支援事業を運営する事業

(内 容) 不登校や発達障がいのあるこども達の自立をサポートし、多様な学びの場を提供した。また池田市と連携し、「教育のまち池田」ブランドを構築することで地域の活性化をはかった。

- ① フリースクール運営および技能連携校 (ハイスクール) 運営事業
- ② 教育相談事業
- ③ 児童発達支援事業および放課後等デイサービス事業
- ④ フリースクールと自治体の連携に関する研究事業

(事業名) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく就労継続支援等をはじめとする障害福祉サービス事業 (池田事業部)

中山間地域や商店街の観光・文化・経済の活性化事業 (池田事業部)

農作物の生産、加工、販売、体験型農園の運営事業 (池田事業部)

(内 容) 農福連携型就労継続支援 B 型作業所を開設し、農業・園芸・管理の事業を行うとともに、市の総合計画策定や細河地域の再開発プロジェクトなどのまちづくり事業に取り組んだ。

- ① 農福連携型就労継続支援 B 型事業
- ② まちづくり事業

(実施場所) 池田市、周辺地域

(実施日時) スクール・居場所事業 (毎週水～土)

まちづくり事業・就労支援事業 (月～金)

(事業の対象者) 小中学生、15 歳～39 歳の課題を抱える青少年、地域住民

(収 益) 68,069 千円(内訳 寄附 74 助成金 9,600 事業 8,550 受託事業 22,850 給付金 26,993 他 2)
(費 用) 79,040 千円(内訳 人件費 57,906 その他経費 21,134)

- (4) (事業名) 子どもの自立支援事業 (箕面事業部)
(内 容) こども達の貧困の連鎖を防止するための放課後の居場所となる施設を運営。箕面市、日本財団と連携し、夜 9 時までの学童保育を実施し、生活支援、学習支援を実施した。
① 放課後の居場所となる施設の運営
② 学習支援、SST の提供
③ 食事の提供事業
④ 家庭に対する相談支援事業

(実施場所) 箕面市

(実施日時) 毎週月～金

(事業の対象者) 箕面市の小学校低学年で相対的貧困状態にあるこども 20 人およびその家族

(収 益) 42,326 千円(内訳 助成金 27,138 事業 15 受託事業 14,561 他 612)

(費 用) 45,549 千円(内訳 人件費 31,207 その他の経費 14,342)

- (5) (事業名) 公共施設等の指定管理事業 (門真事業部)
社会教育の一環としてのイベントや講演会等の開催及び国際交流事業 (門真事業部)
(内 容) 指定管理者として管理運営する 4 施設を拠点に、市民の文化活動の支援と独自の活動を通じ、市民文化の担い手づくりや将来の担い手となるこども達の育成支援を行い、文化振興と地域の活性化につなげた。
① 公共施設の管理運営 (指定管理者)
② 人材育成やまちの活性化を目的としたイベントの開催
③ こども達への学習支援事業「宿題カフェ」の実施
④ 市民活動の支援
⑤ 市内小学校と連携した文化振興、アウトリーチ事業
⑥ カルチャースクールの運営
⑦ アーティストの活動支援
⑧ 自治体主催の文化事業の企画運営
⑨ 地域の事業所、経済団体と連携してのまちづくりの事業
⑩ 市民協働のプラットフォーム開発事業
⑪ 障がい者の就労の場づくりや、障がい者の創作活動の発表の場づくりの活動
⑫ その他自治体と連携してのキャンペーン、社会啓発活動

(実施場所) 門真市

(実施日時) 火曜日、年末年始以外の毎日

(事業の対象者) 両施設の利用者年間のべ約 300,000 人、門真市民約 130,000 人

(収 益) 419,523 千円(内訳 寄付金 850 事業 135,835 受託事業 282,106 給付金 17,683 他 732)

(費 用) 418,731 千円(内訳 人件費 147,822 その他経費 270,909)

- (6) (事業名) 公共施設等の指定管理事業 (東大阪事業部)
(内 容) 指定管理者として管理運営する「市民多目的センター」を拠点に、市民の生涯学習の支援とこども達の学習の機会づくりの活動を実施した。
① 公共施設の管理運営 (指定管理者)
② 市民活動の支援
③ 小中学生を対象とした学習サポート事業「宿題カフェ」の実施
④ 地域の事業所、経済団体と連携してのまちづくりの事業

⑤ 市民協働のプラットフォーム開発事業

(実施場所) 東大阪市

(実施日時) 毎週木曜日と年末年始を除く毎日

(事業の対象者) 施設利用者および東大阪市西部地域の市民約 50,000 人

(収 益) 35,898 千円(内訳 事業 701 受託事業 35,192 他 5)

(費 用) 33,796 千円(内訳 人件費 22,899 その他の経費 10,897)

(7) (事業名) 子どもの自立支援事業(大東事業部)

(内 容) 子ども達の日中活動の場の提供及び食の提供する事業を実施し、虐待のリスクを軽減させると共に、児童の潜在能力を引き出しました。

① 子どもの居場所となる施設の運営

② 食事の提供事業

(実施場所) 大東市

(実施日時) 平日週 1 回と学校の休業期間の毎日

(事業の対象者) 児童虐待防止連絡会議に登録されている児童等

(収 益) 9,750 千円(内訳 事業 43 受託事業 9,729 他 21)

(費 用) 3,705 千円(内訳 人件費 3,058 その他の経費 647)

IV 総会の開催状況

2024 年度(定例)総会

(日 時) 2024 年 6 月 26 日(水) 15:00～

(場 所) 門真市民文化会館ルミエールホール 3 階 研修室

(出席者) 19 名 正会員総数 19 名

(内 容) 主な議題

1. 2023 年度事業報告・決算報告

2. 2024 年度事業計画・活動予算

3. 任期満了に伴う役員の選任

4. 代表理事の選任

審議の結果、満場一致で可決承認された

V 理事会その他の役員会の開催状況

2024 年度(臨時)理事会

(日 時) 2024 年 5 月 2 日(木) 17:00～18:30

(場 所) オンライン Zoom

(出席者) 4 名

(内 容) 主な議題

1. 役員 1 名選任の件

2. 理事の給与等

審議の結果、満場一致で可決承認された

2024 年度(定例)理事会

(日 時) 2024 年 6 月 3 日(月) 11:00～

(場 所) オンライン Zoom

(出席者) 6 名

(内 容) 主な議題

1. 2023 年度事業報告・決算報告

2. 2024 年度事業計画・活動予算

3. 任期满了に伴う役員の選任
4. 代表理事の選任
5. パートタイム就業規則等の改正
6. その他

審議の結果、満場一致で可決承認された